

科目名	オルガン演奏研究 I ～IV [院]	形態	実技	開講期	春・秋
担当教員	実技担当教員	単位	2	年次	1, 2

＝授業科目の目標＝

これまでに培った基礎力をもとに表現力を磨く。研究的思考と実践力を身につけ、プロの演奏家として力強く自立する。

＝履修の条件と学習の方法＝

オルガンの長い歴史を探究しながら楽譜、楽器、音響その他を考察し、演奏の質を高めていく。演習と試演を繰り返す中で、精神力と実践力をともに鍛える。

＝授業内容＝

(1年次)

- 1期 自分の研究課題を見極める。
- 2期 研究課題に沿ったプログラムを作り、発表を行う。

(2年次)

- 3期 修士演奏会に向けての準備と試演を行う。レパートリーを広げ、より多彩なプログラムを構成する。
- 4期 修士演奏会に向けて、演奏表現の完成度を高める。聴衆とのコミュニケーションなど、職業音楽家としてのマナーも同時に学ぶ。

＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業への参加態度、出席状況、演奏表現・技術などを総合的に見て評価する。

＝その他＝